



兵庫県立教育研修所

授業実践研修（第2回）は、授業動画を用いた授業参観として実施しました。午前中は、授業参観の視点を定め、授業動画による公開授業、事後研究を行いました。事後研究では、参観の視点を踏まえた成果や更によりよくなりそうな点を出し合い、本時のねらいに迫るための指導方法の工夫改善について協議しました。

午後は、各自持参した資料を基に授業実践交流を行いました。子ども達に身に付けさせたい力を意識し、各学校での実践を互いに交流することで、自分自身の日々の授業改善につなげました。

小学校

公開授業

【A1グループ】3年国語科「三年とうげ」

○研修に向けて

- 私は今、3年生を担当しており、公開授業でされる「三年とうげ」の授業もしました。「三年とうげ」は、起承転結の組み立てを捉えさせながら、民話のおもしろさを伝えることが難しいと感じました。一度自分が授業をした内容なので、どんな工夫があるのかを見て、学びたいと思います。

○研修の振り返り

- 「三年とうげ」という物語文の登場人物の気持ちについて考える授業は、時間配分や学習活動の何に重きを置くのかという点を考えるのが難しいと感じました。叙述から読み取るのか、読み取った上で気持ちを考えるのか、気持ちを考えた上でどのように音読するのか等、その授業でめざす子どもの姿を明確におかないと活動内容が増えてしまい、子ども達に何について考えさせるのが分からなくなってしまうということが強く心に残りました。
- 自分の授業を改めて見て、子どもへの指示はあっても何のためにするのか、どんなことに気を付けてほしいか等、活動の意図が伝わらない指示ばかりで、より具体的に見付けさせたいことや気付かせたいことを伝えられるように指示の出し方に気を付けたいと思いました。また、1時間の中での活動が多く、導入で時間を使いすぎて授業の終了時間に間に合わなかったため、この授業で何に気付かせたいのかをはっきりとさせて、内容を絞っていけるようにしていきたいと思いました。

【A2グループ】4年道徳科「フラッドレーのせいきゅう書」

○研修に向けて

- 道徳の授業で子ども達にどのように発問すると深まっていくのかを学びたいです。また、子ども達が学んだことを実生活に生かそうと思えるようにするためにはどうしたらいいかを学びたいです。
- 道徳は、私自身が苦手としている授業の一つで、特に板書で登場人物の心情の変化等を表すことができません。また、子どもが登場人物の立場で考えることもなかなかできていないため、授業実践を見て、取組について知りたいと思います。

○研修の振り返り

- 子ども達が前向きに道徳の授業を受けていて、学習規律や発表の仕方も真似したいと思いました。道徳ではどの意見も大切にしなければなりません、その中でも道徳の本質の考え方につながる意見については、みんなで確認することで、友だちの考えがより頭に入りやすく、考えやすくなると感じました。
- 授業を参観して、黒板に登場人物の心情の変化とその理由が分かりやすく書いてあり素晴らしかったです。子どもが自分事として捉えるために、他の子どもの意見を読んだり、一文字ずつ読んだりすることで、進んで学習に取り組んでいたことに感心しました。私も取り入れたいと思いました。

【A3グループ】2年算数科「はこの形」

○研修に向けて

- 子どもの実態に合わせた授業とはどのようなものなのか、この研修を通して学びたいです。実際に自分がする授業と他の方がする授業とを見比べることで、子どもの違いによる活動の取り入れ方や、一つ一つの声かけについて知りたいです。
- 授業の見方、ポイントを学びたいです。なかなか他の学校の先生、同年代の先生の授業を参観する機会はないため、ポイントを絞って観るようにし、自分の学校で授業を参観するときの参考にしたいです。

○研修の振り返り

- 授業の中で子どもへの声かけや、活動、まとめのタイミングを参観することができました。今後の自分の授業でも子どもの考えを発表してからまとめるのか、まとめてから子どもが発言しやすいようにするのか、子どもの実態や授業の内容によって判断していきたいです。
- 一つ一つの箱に白画用紙を貼っていたり、掲示物を丁寧に作成されたりしていたのが良かったと思います。平面と立体で違うので導入をどうしたら子ども達のつまずきを減らせるのか勉強になりました。次が「はこの形」の学習なので、是非参考にしたいと思います。

【A4グループ】3年算数科「□を使った式」

○研修に向けて

- ・指導案から、授業の工夫を読み取ります。また、公開授業を参観する視点を大切にしながら、批判的に観るということを心がけたいと思います。事後研究を踏まえて、自分の今後の授業に生かしていきたいと思います。
- ・前回の研修でめざす子どもの姿を描くことができたので、そのことを基にして参観の視点をしっかりと持つことが大切だと感じました。参観してわかったことを自分の授業改善に生かしていきたいです。

○研修の振り返り

- ・授業の前にどの部分に注目して参観するかを決めていたので、立式についての説明に視点を絞って観ることができました。私の授業は淡々と進み、子どものつながりが薄いと思ったので、子どものつながりや意見の広がり大切に、声かけの工夫をしたいです。
- ・教科書どおりの展開ではなかったですが、テンポ良く進められていたのが良かったです。授業者のクラスの実態に応じて、授業のスピードも考えて構成されていて驚きました。また、私も同じくモニタやタブレット端末を活用して授業を行っているため、子どもの発表の際にノートの写真を撮って説明させている方法を真似したいと思いました。視覚的にわかりやすいだけでなく、子どもがノートをていねいに取ろうとする意欲にもつながると思いました。

【A5グループ】2年算数科「三角形と四角形」

○研修に向けて

- ・私も同じ2年生を担任しているので、今後の算数の授業に生かせるようなところがないか、教員の発問の仕方や、子どもの反応等を参観したいと思います。また、どのようなところに着目して1時間の授業を参観するとよいのかが知りたいです。
- ・前回の事前研究で「図形の定義を導く手立てとして、教員が主導で定義に導くのは子ども達の中に残りにくい。そのため、活動の中から見付けた図形の特徴を一般化していくことが、定義付けをしていく中で有効だ」という話がありました。どのような活動を行い、図形を見付けるのか知りたいです。

○研修の振り返り

- ・教員の発問に対して、何を答えればいいのか、何の活動をしたらいいのか分からなかったりする子どもがいたので、何を答えさせたいのかを明確にして発問を考えることが大切だと改めて思いました。今回、動画視聴する中で、改善点やいろんな活動のアイデアがあって、同じ単元でもいろんな展開が考えられることが分かり、子どもが楽しんで学びにつながる活動を考えていきたいと思いました。
- ・正方形を定義していくうえで、辺の長さが全て等しいことを子ども達に理解させることの難しさを感じました。正方形の折り紙を折るという操作だけでは向かい合う辺はそれぞれ等しいことが分かって、4辺が全て等しいことには繋がりにくいと感じました。斜めに折る方法も、色を付ける等、視覚的に分かりやすくしていく必要があると感じました。

【B1グループ】3年社会科「火事からくらしを守る」

○研修に向けて

- ・社会科の授業の進め方や資料を活用した子ども達の興味に沿った授業づくりのポイント、手立てを学びたいと思います。
- ・社会科の授業を参観するのは初めてで、前回の研修で色々な指導方法があり、子どもの実態や単元内容に合わせて設定する必要性を学んだので、公開授業の良い点だけでなく、よりよくできるところも探しながら参観したいです。自分が授業をするならどのようなところを参考にするのか、また、改善するところがある場合どのように変えるのか自分事として考えながら参観することで、これからの授業力の向上に繋がりたいと思います。

○研修の振り返り

- ・研修で事前研究をした際、資料の使い方や既習事項の生かし方等、社会科特有の授業構成を学び、それがとても生かされた分かりやすい授業でした。教科書の写真を見て考えたり、前時の学習を導入で取り入れたりすることが、一人学習やグループ活動に生かされていることが分かりました。
- ・社会科では、1枚の写真や動画からいろいろなことに気付ける楽しさ、おもしろさがあります。その気付きとめざす子どもの姿とを関連付けながら、授業を展開することが教員にとって大事だと感じました。

【B2グループ】5年国語科「大造じいさんとガン」

○研修に向けて

- ・どのように導入で意欲を持たせ、最後まで集中を切らさないような手立てを行っているのか学びたいです。発問はどのようにし、めざす子どもの姿につなげていくのかについて知りたいです。
- ・子どもへの声の掛け方、学びが深まるための追質問の方法等を学びたいです。どうしても一問一答の質問が多くなってしまいう事に関して不安があります。「付け足しはありますか」等、意識しているのですが、もっと声かけについて学びたいです。

○研修の振り返り

- ・事前に子どもの意見をたくさん予想し、どのように発問するとどんな返答がくるのか流れを押さえることが大切であると思いました。方向はぶれずに、その中で様々な意見が出るような発問が学びを広げるポイントであると思いました。
- ・授業の前にめざす子どもの姿（ねらい）と参観の視点を班でしっかりと話し合うことができたため、成果と課題への改善点等、焦点を絞って参観することができました。本時のキーワードとなる言葉はどれか考え、それを子どもに出させたり強調したりするためにはどのような発問が有効的なのかを今後も勉強していきたいです。

【B3グループ】2年道徳科「タヒチからの友だち」

○研修に向けて

- ・前回の事前研究では、展開部分での発問や授業の流れを考えました。今回どのような発問になったのかを知りたいです。また、低学年の道徳の授業を初めて参観することができるので、「国際理解」という主題で子ども達がどんな考えや意見を言うのかに注目したいです。

○研修の振り返り

- ・導入からタヒチという国についてICT機器を用いて子どもの興味を引き出しているところがよかったです。また、指導案よりも自分事として子どもが考えることができているように感じました。例えば、終末部分の「このクラスにタヒチから転校生がきたら、仲良くなるためにどうしますか」という発問に対して、「外国語を勉強する」「学校のことを教える」等の意見が出ていました。学習を通して、文化が違う人とも親交を深めよう、理解をしようとする姿が表れるようになったと感じました。
- ・授業内で考えたことを書いて、その後すぐに共有することで、考えを書きづらい子どもが友だちの意見から考えを深めることができると感じました。また、考えたことを発表する前に、教室を歩いてワークシートを見合うことを取り入れてみたいと思いました。範読を全体を読んでから発問に入るのか、今回のように部分ごとに読むのか等、教員の一つ一つの動きに意図を持つことが大切だと分かりました。

【B4グループ】5年算数科「速さ」

○研修に向けて

- ・きちんと自分のねらいをもって公開授業を参観したいと思います。以前、本や先輩の先生から「子どもの反応や様子から、そうなるに至った教員の指導や手立てを見付ける」という見方を学びました。今回は子ども達の意欲付けや学びを深める場面における教員の指導や手立てについて注目し、その効果や自分だったらどうするかを考えたいです。

○研修の振り返り

- ・個人やグループであらかじめ子ども達の姿や参観の視点を定めることができたのでよかったです。5年生は授業をしたことがないので勉強になりました。今回私が考えたのは大きく2つで、子ども達の交流と、図の用途でした。図をかくことを目的とするか、図はツールとして考え、図を使って問題を解くことを目的とするかによって、展開は変わってくると思います。私は後者で考えましたが、今後、私が授業研究を行う際にも、何をどうすることを目的とするか学習指導要領とも照らし合わせて考えたいです。
- ・事後研究において、グループで改善点とその手立てを話し合うことができたのが良かったです。特に、線分図については、いつどうやって出すか等、みんなで効果的な方法を吟味することができました。初任研の最初の方は迷っていた授業の見方や、改善点に対する策等についても、「自分だったらこうするな」、「ねらいと即しているのは…」と視点を持って話し合うことができるようになったのは、自分自身の成長なのかなと思いました。

【B5グループ】2年国語科「馬のおもちゃの作り方」

○研修に向けて

- ・授業のめあてと活動、振り返りを参観したいです。私自身、指示が曖昧になってしまうことがあるので、指示の言葉にも注目したいと思います。私も授業者と同じ2年生を担当しているので、私が行った授業と比べながら観ていきたいです。

○研修の振り返り

- ・授業の流れを始めに確認することで子どもも教員も見通しを持って授業ができると感じました。めあてを子どもと一緒に読んで確認されていましたが、授業の中で教員と子どもとの間にめあての認識にずれがありました。めあては1時間の中での目標なのでしっかりと共通理解することが大切だと思いました。
- ・子どもの生き生きとした姿、意欲的な態度が見られた授業でした。授業の課題として時間配分の難しさ、ワークシートの作成について、ペア交流の意味等がありました。私自身、普通の授業で難しいと感じている部分なので、どうしたらいいか自分事として考えることができました。私ならどうするか考えていく中で、やはり今一緒に過ごしている子どもの実態に合わせるが一番大切だと思いました。

中学校

公開授業

【国語科】1年「不便」の価値を見つめ直す」

○研修に向けて

- ・前回事前研究を行い、不便益の具体例等について検討しました。この教材は説明文であるため、語句の説明や構成の把握、筆者の主張等、大まかな授業の流れをどのように設定しているのかという点、この授業の山場をどこに設定し、どのような発問を通して生徒に考えさせる時間をとっているのかという点、ICTや思考ツール等の活用方法と効果や課題についての3点を学び、自分の実践に役立てたいです。

○研修の振り返り

- ・研修で学んだことが授業に生かされていました。子どもが本文の内容をとらえ、筆者の主張を踏まえたうえで「不便益」とは何かを説明するという難易度の高そうな授業でしたが、Jamboardを活用し、教員がやり方を示すだけで、あとは生徒が主体的に教科書をめくりながら思考する姿が見られました。授業の流れについても、前時の語句の復習から入ることで、本時の「不便のよいところ」という一見矛盾した言葉を理解するハードルを下げたり、付箋に大小を付けることで、筆者の主張を視覚的にわかりやすくしたりと、生徒が知らず知らずのうちにこの授業のめざすところに迫っていける工夫が随所に見られました。生徒が考え、説明することが主となった主体的で学びのある授業でとても参考になりました。

【社会科】2年「近代国家へのあゆみ」

○研修に向けて

- ・最初に考えていためざす子どもの姿を意識して授業をつくるのですが、授業を行う中でそれが薄れてしまうことがあります。そこを意識しながら授業づくりができるように、まずは振り返りの段階から、参観の視点も含め研究授業について考えたいです。

○研修の振り返り

- ・単元の組み立て方や進め方等、何に重点を置くのかで変わることがよくわかりました。また良い点と思っていたところも、さらに改善点が出てくる等、授業づくりは終わることは無いなと思いました。試行錯誤しながら、めざす子どもの姿に近づけるような授業づくりをしていきたいです。
- ・明治時代の諸政策を順位付けするという発想が面白かったです。教科書通りではなく、既習事項を基に知識を深めるということが出来る授業だと感じました。授業の流れも私の今の課題なので、見通しを持った授業展開ができるように頑張りたいと思いました。

【数学科】3年「三平方の定理」

○研修に向けて

- ・前回、公開授業の指導案や授業の流れを拝見しました。三平方の定理を複数の方法で証明するという内容でした。生徒は証明と聞くと苦手意識があるように感じますが、それをどのようにして取り組みやすくしているかに注目したいです。

○研修の振り返り

- ・生徒同士が話し合い、教え合うこともできていたので、より理解が深まる授業だと感じました。50分の中の35分ぐらいは話し合いや発表に時間をかけていて、考える時間もしっかりと確保できていたと思いました。私の学校では、班活動に難しさを感じていたので、参考にして授業に生かしていきたいと思いました。

【理科】1年「光による現象」

○研修に向けて

- ・授業参観の視点について学んでいきたいです。どの視点で生徒の様子を観ることが効果的なのかを学び、校内で行われている研究にも生かしていきたいです。公開授業で参観する単元は、まだ実践したことのない内容ですが、自分ならどのように計画し、組み立てて授業をするかということも意識し、参観したいと思います。

○研修の振り返り

- ・ICTを活用した授業実践でした。生徒は、iPadを使い、予想を立てたり、写真を撮影したりする等、生徒の実験結果を生かせるように考えられた工夫ある授業だと思いました。学級の中には、予想の立て方や実験のやり方の理解に時間がかかる生徒がいるように感じました。指導案に沿って授業を行うことは大切ですが、授業を進めていく中で、机間指導をとって生徒の様子をこまめに確認しながら進めていくことが重要であると再確認できました。

【音楽科】1年「浜辺の歌」

○研修に向けて

- ・授業を参観する中で、自分にはない視点や指導方法を見付けたいです。また、自分事として授業を参観し、自分の授業に生かしていきたいと思います。

○研修の振り返り

- ・めざす子どもの姿を明確に持ち、何をどのように学ばせたいのかを意識し続けることがとても必要だと感じました。授業を進めていく中で、「ねらい」に立ち返って考えていくことが大切だと再認識しました。伝えたいこと、考えさせたいことがたくさんありますが、全て伝えるのが良いのではなく、取捨選択しないと深まる授業に繋がらないのかもしれないと思いました。

【美術科】2年「個性を見付ける」

○研修に向けて

- ・自分の個性を見付けるという、難しい題材での授業なので「どういった風に個性を見付けるのか」「自分の見つけ方を中心に、それをどのように形にしていけるのか」アプローチの仕方を勉強したいです。

○研修の振り返り

- ・抽象画という難しい分野でしたが、分かりやすい説明と丁寧な言葉遣いで、生徒も集中して授業を受けているのがとても印象的でした。私に足りないところでもあるので、是非参考にしたいと思いました。
- ・生徒の反応や授業者の対応等、私とは違った視点での授業づくりを学ぶことができました。同じ授業内容を考えていても、導入等のアプローチの仕方が違い、授業の展開の仕方によって生徒の反応も違うことがよくわかり、参考になりました。

【保健体育科】2年「心身の発達と心の健康」

○研修に向けて

- ・保健の授業において指導が難しい内容なので、生徒が自分事として内容を考えられるか、自分の生活にどう生かしていくかについて、授業の中でどう工夫されているかを学びたいです。

○研修の振り返り

- ・小学校の学習指導要領を確認したり授業前にアンケートを取ったりして、生徒がこれまでにどんな学びをしてきたのかを把握しておくことが大切だということがわかりました。それを把握した上で、めざす子どもの姿を考える必要があると感じました。知識だけを教えるのではなく、生徒が自分で課題を発見し解決していけるような授業を展開していきたいです。学んだことが生活につながっていくように現実的な場面を想定し、ロールプレイングを取り入れる等の工夫をし、わかってできる子の育成をめざしたいと思いました。

【技術・家庭科(技術分野)】2年「生活や社会と情報の技術」

○研修に向けて

- ・どのような導入、発問、授業展開等を行っているのかを参観し、学びたいです。また、実際の生徒の立場になり、どのようなことに疑問に持ち、どこでつまずくかを考えながら視聴したいです。

○研修の振り返り

- ・公開授業を視聴して、授業の導入では答えやすい発問やICTをうまく活用されていて、とても参考になりました。また、生徒の発言に対する返答も一つ一つ丁寧にされていました。ChromebookはJamboardと調べ学習の中で活用されていて、勉強になりました。一方で、Jamboardと生徒の板書に時間がかかっている場面等、課題も見付かりました。また、生徒の発言の中で「水素自動車」というものがあったのですが、私だったらここで水素自動車とはどのようなものなのかを生徒に問い返したいと思いました。

【技術・家庭科(家庭分野)】1年「安全な住まいで安心な暮らし②災害への備え」

○研修に向けて

- ・住生活はまだ授業をしたことがない題材なので、どのような展開がされるのかとても楽しみです。学校やクラスによって生徒の雰囲気や態度、反応等が違うと思うので、生徒に対しての声かけや個別の指導にも注目して観てみたいと思います。特に①導入からの展開の仕方、②ICTの活用、③ワークシートやレポートの取組や活用について注目したいと思います。

○研修の振り返り

- ・課題のレポートを使った発表を、班の中で生徒が上手にできていたと思いました。生徒のレポートを見たときに、実際の写真が貼ってある等、自主課題等に、意欲的に取り組んでいると感じました。
- ・ICTの活用、子ども達の活動や発表の様子等、授業を観る視点は、授業をつくる時に意識すべき視点にもなります。生徒の前に立っているときはまだまだ自分のことでいっぱいなのだと痛感しました。客観的に自分や授業全体を見られる余裕を持てるよう、教材研究にも力を入れていきたいです。

【外国語科】2年「受け身」

○研修に向けて

- ・文法の説明をするときの授業でどこまで英語で説明するのか、いつも迷います。またICTを使うことを目標にするのではなく、効果的に使い生徒の理解を深める活用について学んでいきたいです。

○研修の振り返り

- ・協議を終えて、文法を覚えさせることで終わるのではなく、理由も添えて、自分の意見を伝えることができるようにさせないといけないと思いました。また、生徒への声かけが生徒の学習を促進することも改めて理解しました。一方で、生徒の活動時間の確保が不足しているように見受けられました。自分もそうなのですが、限られた時間の中で、どれだけ生徒の活動時間に割り当てられるのかを考え、より良い授業を展開したいと考えました。

小学校

【授業実践交流】※各グループからランダムに抜粋

○研修に向けて

- ・自分の授業について、迷っていたところや上手くできなかったところについて、同じグループの方々の意見を聞いてみたいと思います。また、みなさんの授業実践を聞いて、様々な工夫について学びたいです。
- ・自分自身の授業を振り返ることで、成果と課題を明らかにしたいと思います。また、みなさんの実践を知り、自分自身の授業の手立てや視野を広げるきっかけにしたいと思います。

○研修の振り返り

- ・自分が行ったことのある授業でも、みなさんの話を聞く中で、違いがあり学びにつながりました。発表者が悩んでいる所と一緒に考えたり、自分の授業でも気付かなかった良いところを見付けてもらったり、充実した時間になりました。話ができなかった方々の指導案も、じっくり読んで、今後の授業に生かしていきたいと思います。
- ・みなさんの授業実践を聞いて、ワークシートの工夫や問いかけ等、いろんなことを学ぶことができ、とても有意義な時間でした。特に、支援を必要とする子どもに対して、ワークシートに補助の文を書いたり、顔文字で登場人物の気持ちを表現させたりする等、工夫をされていて、私も実践してみようと思いました。

中学校

【授業実践交流】※各教科からランダムに抜粋

○研修に向けて

- ・ここでの交流を通して、教材の考え方やアプローチの仕方等、自分の引き出しを増やしたいと考えています。この1年、授業を考えることに苦労しているのが現状です。めざす子どもの姿をイメージすることはできるのですが、そこへ到達させるためにどのようにすればいいのかのアイデアが乏しいです。生徒が活動しながら学ぶためにはどうすればいいのか、みなさんの工夫を知りたいと思います。
- ・自分がこの1年間の初任者研修で学んだことについて、どういう評価をしてもらえるのか、とても楽しみです。

○研修の振り返り

- ・自分が行った授業の一部を見ていただき、客観的な意見をいただけたので、とても良かったです。作文に関して苦手とする生徒が多くいるので、リード文とまではいなくても、全く書けない生徒にも手立てを考える必要があると感じました。手本の文を写して、少し自分の意見を足して満足して終わる生徒に書く意欲を湧かせ、書くことの便利さや面白さを感じさせる授業をめざしていきたいと思いました。
- ・授業での悩みを他の先生方に聞いていただいて、いくつか意見をもらったので参考にしたいと思います。主体的な学びというのが難しいと話が出たのですが、私自身も授業をしながらどのように主体的に学ぶ活動を入れようか迷っています。今日の交流を生かして、どんどんチャレンジしていきたいです。